



核兵器のない世界に向け、 私たち市民が果たす役割

ピースボート 渡辺里香

ピースボートのおりづるプロジェクト

ヒバクシャ地球一周 証言の航海



ギリシャの大統領と面会
@大統領公邸



フィデル・カストロ前議長と面会
ハバナ(キューバ)

ギリシャの国会議長と面会





2024年4月から7月 クルーズ再開

被爆者とウクライナの若者乗船 核廃絶や平和訴え 横浜・ピースボート出港

世界一周の船旅をする「ピースボート」が13日、横浜港を出港し、ウクライナの若者や被爆者も乗船した。広島・長崎の被爆者やウクライナ出身の若者7人も乗船し、寄港地や船内で核廃絶や戦禍の悲惨さを訴える。

今回乗船した被爆者3人は、日本原水爆被害者団体協議会代表委員の田中照日さん(91)、広島市の田中絵子さん(89)、長崎市の小川忠義さん(80)。ウクライナの若者や被爆者も乗船した。広島・長崎の被爆者やウクライナ出身の若者7人も乗船し、寄港地や船内で核廃絶や戦禍の悲惨さを訴える。

今回乗船した被爆者3人は、日本原水爆被害者団体協議会代表委員の田中照日さん(91)、広島市の田中絵子さん(89)、長崎市の小川忠義さん(80)。ウクライナの若者や被爆者も乗船した。広島・長崎の被爆者やウクライナ出身の若者7人も乗船し、寄港地や船内で核廃絶や戦禍の悲惨さを訴える。

今回乗船した被爆者3人は、日本原水爆被害者団体協議会代表委員の田中照日さん(91)、広島市の田中絵子さん(89)、長崎市の小川忠義さん(80)。ウクライナの若者や被爆者も乗船した。広島・長崎の被爆者やウクライナ出身の若者7人も乗船し、寄港地や船内で核廃絶や戦禍の悲惨さを訴える。



ピースボートの乗船前に写真撮影に応じる被爆者とウクライナの若者ら＝横浜市の横浜港で





核兵器廃絶国際キャンペーン



/650 ICAN partner organisations

/110 Countries with active ICAN Partners





December, 2017

ICANノーベル平和賞に 至った評価

核兵器のいかなる使用でも起こる
破壊的な人類への影響に光を当てたこと
&
核兵器を禁止することをベースにした法律作りに尽力したこと



2017年12月

ICANノーベル平和賞 受賞講演

<https://peaceboat.org/22083.html>

核兵器の終わりか、私たちの終わりか。そのどちらかが起こります。

一瞬のパニックや不注意、誤解された発言、また傷つけられた自尊心が、いともたやすく私たちの全都市を不可避免的に破壊してしまいます。計画的な軍事エスカレーションが、一般市民の無差別大量殺戮を引き起こします。

核兵器は、戦争を防ぐどころか、冷戦期のあいだ何回にもわたり私たちを崖っぷちに追い込んできました。そして今世紀においても、核兵器は私たちを戦争や紛争に突き進めようとしています。…核兵器は私たちを安全にするどころか、紛争を生み出しています。

サーロー節子さんの ノーベル平和賞受賞スピーチ





NPT再検討会議



1995
NPT無期限延長
究極的核廃絶に向け努力
中東決議

2000
核廃絶達成への明確な約束
13項目の軍縮措置に合意

2005 合意ゼロ

2010
64項目の行動計画
中東非核地帯

核使用の「破滅的な人道上の結果への深い憂慮」、「核兵器禁止条約」に「留意」

2015 合意ゼロ



核兵器禁止条約とは？

経過

- 2010.4 赤十字国際委員会(ICRC)の声明
5 NPT再検討会議、核兵器禁止条約に留意
- 2012.5 核の非人道性に関する共同声明(16カ国)
- 2013.3 核の非人道性に関するオスロ会議
10 日本、非人道性共同声明に参加
- 2014.2 核の非人道性に関するナジャリット会議
12 核の非人道性に関するウィーン会議
- 2015.1 人道の誓約
5 NPT再検討会議、禁止条約を議論
- 2016.2~8 禁止条約に関する国連作業部会
12 禁止交渉開始のための国連決議71/258



核兵器禁止条約交渉会議

●国連総会決議 71/258
核兵器の全廃につながるような、核兵器を禁止する法的拘束力ある文書 (=条約) を交渉する国連会議

●議長 エレイン・ホワイト大使 (コスタリカ)

●コア・グループ
オーストリア、ブラジル、
アイルランド、メキシコ、
ナイジェリア、南アフリカ
+ ICRC

●会議の日程
3月27~31日
6月15日~7月7日



市民社会の参加、被爆者の発言



開会にあたりスピーチする藤森俊希・日本被団協事務局次長(左)

豪州の核実験被害者スー・コールマンさんと在加被爆者サーロー節子さん(右上)

核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)メンバーら(右下)



2017. 7. 7
核兵器禁止条約、採択



核兵器禁止条約 (2017)

核兵器を非人道的な兵器として

全面的かつ完全に禁止し

核兵器の廃絶への道筋を定め

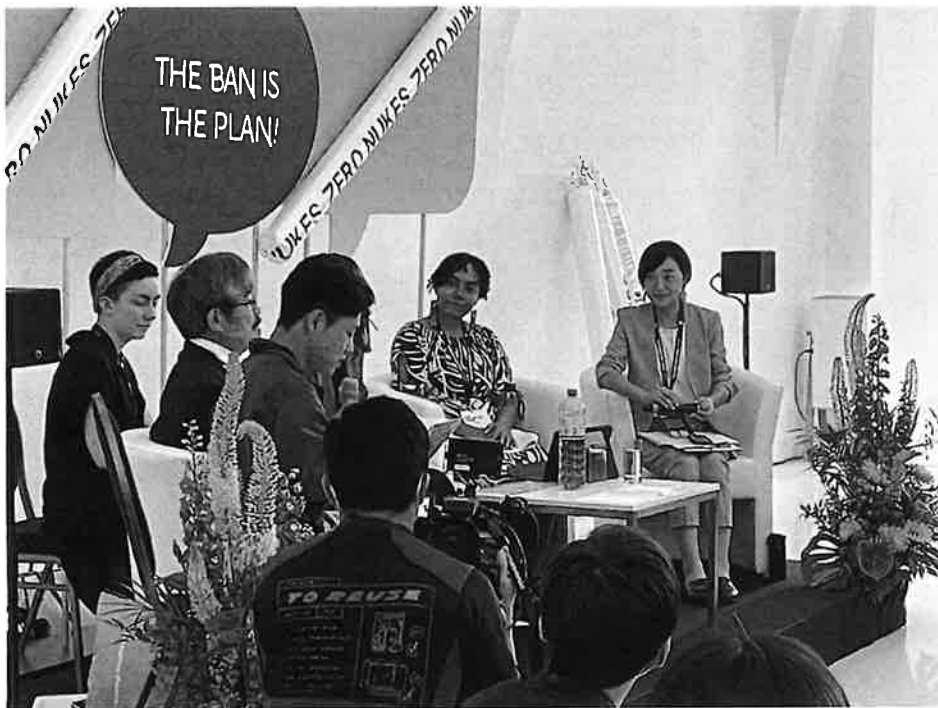
核被害者への援助を定めた条約

核兵器禁止条約 50か国批准
2020年10月24日
↓
国際法として発効
2021年1月22日



ICAN市民社会フォーラム





核兵器禁止条約第1回締約国会議



オブザーバー参加

ノルウェー
ドイツ
オランダ
ベルギー
オーストラリア

スイス
スウェーデン
フィンランド

核被害者の声を世界へ



核兵器禁止条約第6・7条に関する
日本の市民社会からの提言
——第1回締約国会議に向けて——

日本市民社会の
提言▲

第1回締約国会議にて

- 会期間ワーキンググループ
 - (1) 条約の普遍化(南アフリカ、マレーシア)
 - (2) 被害者援助と環境修復(カザフスタン、キリバス)
 - (3) 核廃棄の検証等(メキシコ、ニュージーランド)
 ICRC、ICAN、関係国際機関等も参加できる
- 科学的諮問グループの設置
- NPTとの協力に関するファシリテーター: アイルランド、タイ
- ジェンダーに関する調整役: チリ

Nov. 26 ICAN meeting ICANキャンペナーMTG



Nov. 27-Dec. 1 核兵器禁止条約第2回締約国会議



被爆者、核被害者の発言 Hibakusha and nuclear survivors



核兵器をなくす日本キャンペーン発足！マンスリーサポーター150名募集します！

任意団体 核兵器をなくす日本NGO連絡会

核兵器をなくす日本キャンペーン発足！



マンスリーサポーター **150** 名募集します！

核兵器をなくす日本キャンペーン

A 人数 5人 / 150人

目標 10,240円 6人 66日

開始 2024年4月8日 終了 2024年6月31日



日本キャンペーンをご支援ください！登録はこちら→

日本キャンペーンに参加する

メルマガに登録する	ボランティアに参加する	地元でイベントを開催する
<p>日本キャンペーンや核兵器の問題に関する最新の情報をメールマガジンでお届けしています。</p> <p>是非、ご登録ください！</p> 	<p>日本キャンペーンでは一緒に活動するボランティアを募集しています。</p> <p>核なき世界を私たちとともに作りませんか？</p> 	<p>日本各地での講演会や勉強会、ワークショップなどにスタッフを派遣しています。</p> <p>あなたの地元で核兵器廃絶のためのイベントを開催しませんか？</p> 

日本キャンペーン
ボランティア
毎月 第2木曜日 20時～



ボランティアの取り組み 例

- ・イベントの企画や運営
- ・ブログやイベント報告の執筆
- ・関連団体へのインタビュー
- ・核兵器廃絶に関する情報交換

etc...

日本キャンペーン講師派遣

- ・核兵器をなくす入門
- ・核兵器禁止条約やNPTの国際会議 参加報告
- ・被害者のお話、グローバルヒバクシャについて
- ・北東アジアにおける核兵器の問題
- ・核兵器と環境やジェンダー・人権、SDGs

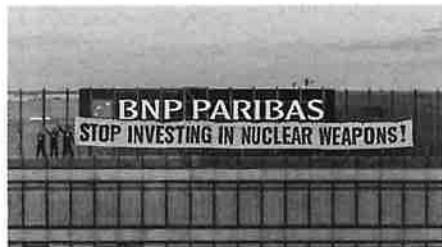


etc...

NGO連絡会・日本キャンペーンのメンバーが伺ってお話します！



投資の
引き揚げ



議員ウォッチ



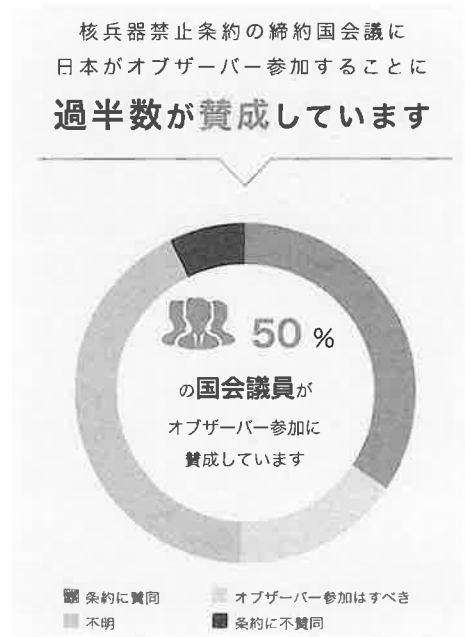
核兵器

Yes or No



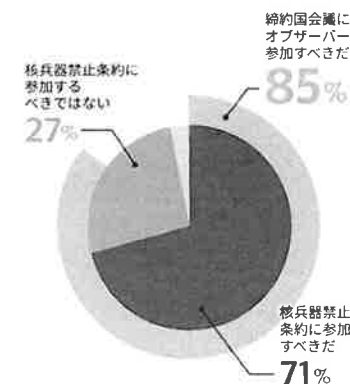
<https://giinwatch.jp>

議員ウォッチプロジェクト



世論は支持しています

2021年6~7月、日本世論調査会。
同8月1日付東京新聞。



ピースボートおりづるプロジェクト
<http://hibakushaglobal.net/>

Twitter
@hibakushaglobal

FB
ピースボートおりづるプロジェクト
@pb.orizuru

インスタ
@hibakusha_global